

～アンケートにご協力ください～

横芝光町立地適正化計画の策定に係る住民意識調査

日頃より、町政全般にわたりご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

横芝光町では、圏央道や銚子連絡道路等の都市基盤整備の進展、成田空港の更なる機能強化に伴う取組などを踏まえ、令和4年3月に「横芝光町都市計画マスタープラン」を策定し、その実現に向けた施策の推進に取り組んでいます。

当該マスタープランで目標としている”誰もが安全に安心して快適に暮らし続けられるコンパクトで利便性の高い都市づくり”に向け、人口減少や高齢化社会の中でも、快適な暮らしができる持続可能なまちづくりのため、この度、「横芝光町立地適正化計画」を策定することとなりました。

つきましては、皆様の日常生活の状況やまちづくりに対するご意見・ご提案等を把握し、参考とさせていただくためにアンケート調査を実施します。

なお、ご回答いただいた内容により、個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。お忙しいところ誠に恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

令和7年9月 横芝光町長 佐藤 晴彦

〈回答にあたっての注意〉

1. 本調査は、令和7年8月20日時点で横芝光町にお住まいの18歳以上74歳以下の町民3,000名を対象に、住民基本台帳上の年代・男女別の人口構成比に合わせて配布数を算出し、送付しております。
2. 送付した封筒に記載のあるご本人様がお答えくださいますようお願いいたします。
3. 本調査の結果については、数値として統計的に処理します。無記名調査ですので、個人やご家族の方のお名前や住所は必要ありません。
4. 特に指示の無い場合、あてはまる番号を○で囲んでご回答ください。

【回答方法】①郵送もしくは②WEBのどちらかをお選びいただけます。

① 郵送 の場合

1. 調査票の用紙に直接、鉛筆やボールペンで回答を記入してください。
2. ご記入が完了しましたら、同封の返信用封筒に調査票の用紙を入れ、切手を貼らずに郵便ポストへ投入してください。

② WEB の場合

1. 右のQRコードもしくはURLから回答ページにお入りください。
<https://www.town.yokoshibimitsu.chiba.jp/syosaku>
2. WEBで回答された場合は、調査票の投函は不要です。

回答方法については、本文中に記載しておりますので、そちらをご覧ください。

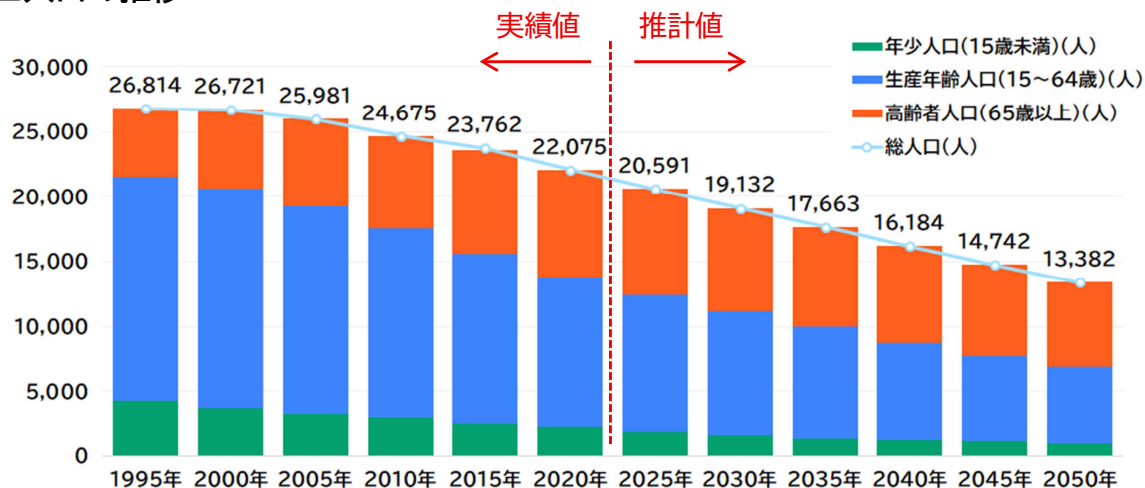
調査期間の都合上、10月16日(木)までに 回答・投函をお願いいたします。

人口と高齢化の推移から見る横芝光町の現状と将来

横芝光町の人口(国勢調査)は、1995年(平成7年)の26,814人(旧横芝町と旧光町の合計)をピークに緩やかに減少し、2020年(令和2年)には22,075人まで減少しています。

国立社会保障・人口問題研究所によれば、町の人口は今後も減少を続け2050年(令和32年)には13,382人とピーク時の約半分まで減少するものと予測されています。

■人口の推移



人口減少等により懸念される住民生活への影響

このまま人口の減少が進むと、以下のような住民生活への影響が懸念されます。

- 多くの人々が利用することで成り立っていた行政・福祉・商業等の生活サービスの縮小
- 通院や買い物、通勤・通学などに利用する地域公共交通が縮小し、利便性が低下
- 空き家、空き店舗等が増加し、市街地の空洞化が進み、まちの活力やにぎわいが低下
- 地域経済の衰退や企業の撤退などに拍車がかかり、働く場所や買い物ができる場所が減少

まちづくりの課題を解決するコンパクト・プラス・ネットワーク

「コンパクト・プラス・ネットワーク」とは、住宅や行政・福祉・商業施設などがまとまって立地し、高齢者を始めとする住民が、徒歩や公共交通などにより、これらの施設等へ容易に行き来できるまちづくりの考え方です。

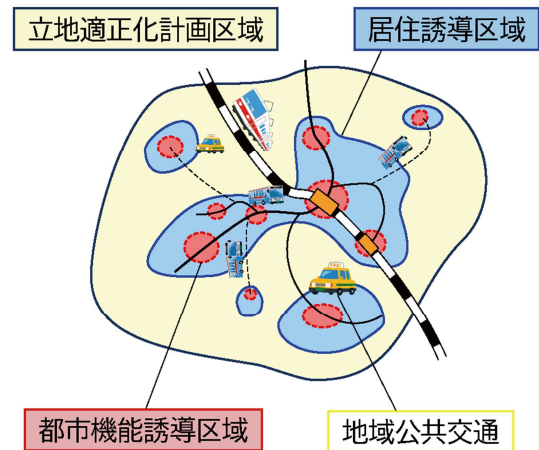
人口減少と高齢化が急速に進む中においても、コンパクトシティを実現することで人口密度の維持を図り、持続可能な都市経営を可能にすることで、高齢者や子育て世代なども安心し、健康で快適な生活環境を実現できるまちづくりを目指す自治体が増えています。

立地適正化計画とは

立地適正化計画は、持続可能な都市構造への再構築を目指し、人口減少社会に対応したコンパクトシティを実現するためのマスタープランであり、おおむね 20 年後の都市の姿を展望して策定します。

計画の策定により、コンパクトシティの実現に向け、「都市機能誘導区域(行政・福祉・商業などの都市機能の立地を誘導する区域)」や「居住誘導区域(住まいの立地を誘導する区域)」を設定します。

■立地適正化計画のイメージ



居住誘導区域の設定について、現在お住まいの地区から、居住誘導区域への移転を求めるものではありません。居住誘導区域を設定することで、将来を見据えながら緩やかに居住誘導を図っていくものです。

なお、居住誘導区域の設定後であっても、区域外の居住者の方を取り残すことなく、誰もが安全に安心して暮らせるまちづくりを目指し、行政と住民、民間事業者が一体となった取組みを促進していきます。

本町におけるまちづくりの取組みについて

本町では、「横芝光町都市計画マスタープラン」や「横芝光町土地利用ビジョン」にて位置づけられた横芝光 IC 周辺や横芝駅周辺、横芝海のこどもの国跡地周辺等の拠点において、整備に向けた取組みを推進しています。下記の QR コードからこれらの計画や取組みについてご確認ください。

〈総合計画〉



〈都市計画マスタープラン〉



〈土地利用ビジョン〉

